

9月

児童発達支援事業所・放課後等デイサービス



クローバーの森 おたより

R8.9.1 発行

朝夕には少しずつ秋の気配を感じるようになりましたが、日中はまだ汗ばむ日が続いています。夏休みが明け、子どもたちは久しぶりの学校や当事業所での活動でも少しずつリズムを取り戻しているようです。秋には学校行事等でも活躍の場があることと思います。様々なところでサポートできるよう努めていきたいと思っています。

9月の行事予定

2日(水) お相撲対決

9日(水) お買い物ごっこ

11日(金) クッキング(サツマイモ芋餅)

17日(木) ビーズスクイズ作り

24日(木) クッキング(カステラケーキ作り)

28日(月) お買い物ごっこ

29日(火) クッキング(レンジ蒸しパン作り)

30日(水) 八竜体育館

※放課後等デイサービスの活動の一部を載せております。詳細はホームページをご覧ください。

放課後等デイサービスを

ご利用の皆様へお願い

これから涼しくなってくると「八竜体育館」や「せいぶ館」に行ってお子さん体を動かしたいと思っています!これまでの子ども達の様子を見ておりますとメキメキと体力が付いてきたり、走り方がかっこ良くなったり、そのうえでスポーツをすることに自信が付いたり、仲間との協調性が芽生えたり...などの嬉しい姿が感じられております!

スポーツの秋!!

いつでも出かけられるように上履きやタオル、着替えのご準備をお願い致します。

魔法の言葉...

同じことを話していても心地よくなるような言葉かけであれば子ども達はもちろん、接している大人も感情的に言ってしまった後の後悔がなくなり、お互いに幸せに過ごせるような気がします。そこでどのような言葉かけがいいのか探ってみました。ちょっとした言葉掛けの違いで魔法がかかったように子どもたちの変化が見られたら何より嬉しいことですね!

★できた時

「できたね」

「自分でできたね」

「最後までがんばったね」

「教えてくれてありがとう」

★切り替える時

「次はお片付けだよ」

「あと1回でおしまだよ」

「終わったら次に行こうね」

「一緒にやってみようか」

★待つ時

「今は待つ時間だよ」

「待てたね」

「時間が来たら知らせるね」

「ここで一緒に待とうね」

★気持ちが高ぶった時

「いやだったね」

「困ったね」

「気持ちを教えてね」

「落ち着いて話そうね」

★伝え方を育てる時

「貸してって言うてみようか」

「手伝ってって言えるかな」

「もう一回行ってみよう」

「どっちがいいか教えてね」